

## 日本語部門

外国語コンテスト「日本語部門」は、日本語を母語としない者を対象に開かれています。毎年「留学生の見た日本」というテーマで、自らの体験を盛り込み、身近な出来事から意見や考えを述べるのが課題です。

法・経・現中三学部の1年次の留学生は、毎年全員このスピーチに取り組んでいます。50名近くにもなりますから1年生だけの予選を行います。予選は16名ずつに分かれたクラスごとに行い、それぞれ3名の代表者が選ばれ、計9名が本選に進みました。2年次以上の留学生は、予選を経ず、直接本選に出場できますが、今回は残念ながら参加がありませんでした。次回の上級生諸君の参加を期待します。

2011年11月22日の本選では、日本語科目担当教員3名(架谷・鈴木・梅田)、学生審査員2名(留学生・日本人学生ともにスピーチ入賞経験者)、聴衆約50名によって審査が行われ、以下3名が入賞しました。

- 1位 法学部 11J1393 林 益「矛盾した国」
- 2位 経営学部 11M3661 張淼淼  
「いきいきしている桜」
- 3位 現代中国学部 11C8190 李 佳  
「日本のアニメ文化」(敬称略)

「留学生の見た日本」という単一のテーマですが、発表者はそれぞれ独自の着眼点から原稿を書き起こしました。トイレから見た日本の文化、迷惑をかけないことを重んじる日本人、様々な年代の人がそれぞれの理由で資格試験にチャレンジする姿…彼らが題材とする日本人は様々ですが、どれも現代日本社会の事実の一部を切り取ったものです。スピーチの内容が素晴らしかった分、技術面においては、若干の物足りなさが残りました。もっと練習すればもっと良くなるはずだと思われる発表もあり、その点はまだ満点とは言えません。さらなる高みを目指してほしいと思います。

ともあれ、日本語部門に参加できない数多くの日本語を母語とする学生には、ぜひ一人の聴衆として留学生の声を聞きに来ほしいと思います。きっと新しい発見があるはずです。

(梅田 康子)

## 外国語コンテスト 入賞作

### Voter turnout of younger generation 09J1244 Chisa Harada

Recently in Japan, a low voter turnout of younger generation is a serious problem. I belong to a seminar of political science. Our group studies theory of this problem and discusses what we should do to increase the voter turnout. Today, I explain the present situations of election, the reasons for not voting and how we should deal with the problem.

Present voter turnout is in a serious situation. Let me tell you about the result in Aichi prefectural governor election held on February 6 this year. In the election, the whole turnout was 53%. The highest was from late 60s to early 70s which accounted for 70%. On the contrary, the lowest was the younger generation of early 20s which accounted for only 34%. This low voter turnout of younger generation is not an exceptional case. Other local elections such as mayoral and municipal elections or national election result in just the same. The problem of voter turnout among younger generation happens in all the elections.

Why don't some young people go to vote? There are some reasons. First, some people don't go voting just because they don't feel like voting without reason, and they give their private business priority over election. That is, their sense of duty is faded. Second, they distrust politics. They think that whoever may be elected, the government won't change. Also they tend to think there are no suitable candidates and political parties. Young people who feel so are rather interested in politics, but they just don't go to vote. Third, some people tend to think that there is no need to use their vote. Most of the time, candidates and political parties that win the elections are decided by the organized votes, so they think their personal vote is unlikely to reflect the result of an election. In short, they have a feeling of alienation to politics. Finally, some people are not interested in politics. I think this is the most serious reason to explain why young people don't go to vote.

Why aren't young people interested in politics and elections? They are losing interest in politics because they don't feel policies are linked to their lives directly and politics is a familiar problem. According to one research on a general election, a voter turnout of early 20s was about 40%. But in 10 years, when they become early 30s, the figure increases to 55%. This figure shows that the interest in politics increases as they grow older. Most people in their 30s have a regular occupation. They are married and have a child or two. So political affairs such as child care allowance and a free high school education bill are linked directly to their lives. Moreover, issues on pensions and medical care are major concerns for elderly people, because these issues are particularly important for them. On the other hand, some early 20s are university students, who don't have a regular occupation and don't get married. So people in their 20s don't feel politics as a real problem. On the other side, statesmen are also moving away from young people. They cannot win elections with the policies for young people, because they don't get many votes from them. Not going to vote causes a vicious circle.

How should we improve this situation? As I said, they are getting interested in politics as they grow older, so the low voter turnout of the 20s may be inevitable. But we should think in the other way round. It is impossible to persuade young generation who has no interest in politics to go to vote. So, to begin with, we should make them interested in it. We can do it right now. First, let's learn about politics and situations in Japan. If you feel it is too difficult to keep up with social topics, then you can at least watch news in the morning and at night. The more you know about what is happening in your society, the more you will worry about it. Next, try to have your own opinion. It is important to think about the merits and demerits of policies, and how they affect your lives. Even if policies are not linked to you directly, it will be related to you in the future, because policies are not changed in a short time. Acquiring knowledge on politics will increase your interest in election. You need to be aware that you are the holders of rights.

## 我和刘老师

10C8130 加贺悟

我从今年三月开始到七月，去中国天津留学了四个月。

四个月的时间虽然很短，但因每天的生活环境和汉语课，还有和中国人的交流，我的汉语水平也提高了很多。

我的中国的老师给我留下了极其深刻的印象。刘老师是南开大学年轻的女教员，在我们留学期间，她担任我们班的汉语课。在课外对我们也十分照顾。

我和刘老师在课下还频繁地进行一些关于恋爱话题的交流。

比如说，我对她讲自己的恋爱看法，她也多次给我讲她自己的恋爱故事。

我到天津后，很快就开始使用QQ了。因此和刘老师之间也经常用QQ进行联系。

刘老师有什么不愉快，也会通过QQ告诉我。我感到我得到了刘老师深深的信任。

在留学就要结束的前夕，在刘老师上的最后一次课的那天，我不知为什么觉察到刘老师表情从早上起就一直很伤感。

在最后的课上，当一位同学向刘老师宣读感谢信和检讨信的瞬间，刘老师就开始落泪了。那些泪水好像将她那天忍住的所有伤感全都宣泄出来了。

那天刘老师也对我们道了道别辞。

她说“六月份和七月份是道别之月。老师必须目送自己的学生毕业。在和你们即将离别的日子，就在昨天我又和男朋友分手了，所以我今天分外难受。

老师还给我们班每位同学写了赠别词。

我被老师这样对待学生的态度震撼了。

和刘老师的相识提高了我回国后学习汉语的兴致，也激起了我参加这次汉语演讲比赛的信心我和刘老师的相遇成为我天津留学最珍贵的记忆和财产。

## 「 나와 사람 」

10C8045 모토야마 유나 本山 由奈

저는 어렸을때, 극도의 오염증이 있어서, 사람이랑 대화를 하는것이 서투른 아이였어요. 그리고, 사람이랑 말할것을 싫어하기도 했습니다. 그래서, 저의 부모는 그런저를 걱정해서, 여러가지 해줬습니다. 자주 공원에가서, 모르는 아이들한테도 말을걸어서 같이 놀게하고, 혼자서 심부름도 가게했어요.

그렇게해서, 조금씩 사람들과 관계를 갖게되면서 사람들이랑 말을하면서, 고통스러운것이 없어졌어요. 그러면서 중학생이되고, 친구들이 조금씩 생겼습니다. 그러나, 저는 조금 홀가분하게 하고있는 곳이 있어, 친구들에게 맞추거나 언제나 어디서나 함께있는 것을 그다지 좋아하지 않았으므로, 혼자 행동하는 것이 마음에 안든 친구들은 나를 왕따의 대상으로 한 것입니다. 그래서, 저는 또 사람이랑 말을하는것을 싫어하게 되면서, 혼자있는 것이 태연해져 갔습니다.

고등학생이돼서, 어떤 한 친구를 만나, 저는 또 다시 바뀔수있었던 것입니다. 그리고, 친구도 늘어나, 가족에게도 말할수없는 상담을서로 말하거나 하면서, 생활을해가는 동안에 장래의 꿈도 생겼습니다. 그 꿈은, 많은 사람과 이야기를 할수있는곳에 오르는 것입니다. 그럴려면, 여러가지 언어를 알거나, 조금이라도 많은 나라에 대해서 알면서, 누군가가 나한테 상담을 하거나, 버팀목에 친숙해지는 것 같은 사람이 되는 것입니다. 그렇기때문에, 나는 이렇게 지금 이야기 할수있는것을 자랑으로 생각하면서, 더욱 열심히 해가고 싶습니다.

## 矛盾した国

11J1393 林 益

しばしば日本は伝統と現代を融和した国と呼ばれます。日本で生活している皆さんもそのように感じていませんか。ビルのとなりには寺が軒を連ね、浴衣を着る人々が携帯を手にメールを打つ姿がよく見られます。すでに半年ほど日本に住んでいる私は、日本のそのような矛盾した特徴を見たり感じたりしました。さて、たぶん私よりもっと長く日本に暮らしている皆さんにとって、こんなこと見慣れてしまっただけで不思議に思わないのではないのでしょうか。あまりたいしたことではないのではないのでしょうか。伝統や習慣のように昔からあ

るものは、どの国にもありますよね。しかし、これらは日本のただの外見の矛盾に過ぎません。日本で暮らすうちに私は、外見の矛盾だけでなく日本人の内面の矛盾にも気づいてきました。

集団主義が日本人に深く影響を与えていることはよく言われています。「多くの日本人の学生にとって、一人で食堂で食事をする事さえ恥ずかしいと思っている。」中国で、日本語の先生からそんなことを聞きました。あの時は、なんか不思議だと思いましたが、日本に来てからは徐々に分かってきました。新入生にとって、一番ほしいのは友達です。私はある日本人の友達に自分の知り合いを紹介すると、意外にも彼は「よし、また友達が増えた」と喜びを口にしました。なるほど、日本人にとって、友達はそこまで重要なのですね。

しかしここで私は、ある矛盾に気づきました。仲間に入りたいと言っている日本人ですが、まるで本のカバーのように、彼らは自分にカバーを付けて他人と付き合っています。春学期の入門演習で先生は、自分のパートナーを紹介する宿題を私たちに出しました。お互いを知るために、授業後二人で自己紹介しました。お互い分かり合うために、私はどんどん自分の経験や性格などを詳しく彼に教えてあげました。しかし、彼はただ自分の名前や出身地を話すだけで、彼自身がいったいどんな性格で、どんなことに興味があるのか話してくれませんでした。それはグループワークの時も同じです。4人もいるのに誰も自分の意見をださなくて、うまく進みませんでした。日本人は自分を守るため、簡単に自分の考え方を他人に知られたくないのでしょうか。

もう一つの矛盾は、友達がほしいと言っている日本人は、いつも他人と距離を保っていることです。初めて学校のバスに乗った時、不思議な場面を見ました。席が空いているのに、隣に立っている学生は気づかなかったようにそのままずっと立っています。「たぶん近いので座る必要がないのかな」と思いましたが、もっと不思議なことが起きました。席はばらばら空いているのに、ある日本人の学生は「席が空いてないなあー」と友達に言ったのです。今ではその疑問は解決しました。日本人は自分のスペースを大切にするので、人に近づくと、ほかの人に迷惑をかけ、自分も邪魔されるわけです。迷惑をかけないことは、すでに暗黙のルールとして、日本社会の隅々まで浸透しています。ですから、中国人は仲良くなりやすいのに比べ、日本人はどのように親しくても、一定の距離を保っているのではないのでしょうか。

集団主義の中にも強い個人主義が含まれたという矛盾は日本の特徴なのではないのでしょうか。